

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

1 傾聴態度トレーニング・シナリオ

相手との信頼関係の確立方法を身につけること

話しやすい態度を表せるようになること、相手の立場を尊重し、親身に相談内容を聞く姿勢が大切である。相手の話を遮らないで、十分に話してもらうようにする。外国語話者は、異なる文化背景を持っていることに留意し、文化や立場を十分理解しようとする姿勢が大切である。

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(通訳者が病院の職員から患者さんを紹介される)</p> <p>職員： さん、こちらが今日通訳をお願いしている方ですよ。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>患者：まあ、うれしい。あなた 語がわかるんですか？私のことを助けてくださるの？先週からこの病院にきているのだけど、 語がわかるひとは誰もいないみたいだし、先生の前に出るとどきどきしてしまって言いたいことの十分の一も話せないの。こんなに悲しいことってないわ。私は具合が悪くてとても不安なのに誰もわかってくれないのよ。(涙ぐむ)今日だって、私のことをわかってもらえるのかしら、病院の人たちってとても忙しそうにしているのだもの……。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>患者：あなたがいると心強いわ。でも私は田舎の出身で訛りがあるから、はずかしいわ。あなたは、私の言葉を分かって下さるのかしら。どちらの出身ですか？どこに住んでいらしたの？あなた にはお友達とか親戚とかいらっしやらないの。もう国を離れてずいぶん経つので今どんな風になっているのか知りたいわ。あなたのことを、いろいろと教えて下さらない？今度お電話してもいいかしら。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語で進行。 ・視線はどうか。 ・言葉使いは専門スタッフにふさわしい丁寧さか。堅苦しすぎて話にくいことはないか。不安な相手の気持ちを受け止め傾聴的な姿勢が示せているか。 ・職務上個人情報を教えることは避けたいが、相手の気持ちを受け止めた上で、さりげなくことわることができるか。話しやすい態度をとり続けることができるか。 	

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

2 通訳の位置トレーニング・シナリオ

通訳の場の設定を理想型に近づけられるようになること
通訳の場の作り方の理想型・基本型を学び、現実の通訳の場をどうしたら理想型に近づけられるか、その方法を学ぶ。

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(診察室に入ったときの場面。通訳のいすが医師側に用意されていた。)</p> <p>医師：通訳さんですか。いやあ、助かりますな。この患者さん、私の言ってることが分かってもらえないんで。さあ、こっちに座って、私の言う通り訳してくださいよ。こっちへどうぞ、どうぞ。</p> <p>通訳： (参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：座る位置くらい、どうということはないでしょう。ここは狭いから、こちら側しかスペースがないんですよ。それに私の側にいてくれないと、私も不安で。</p> <p>通訳： (参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：・・・そうですか、通訳さんの位置によって患者さんの気持ちリラックスするというのなら、一番いいところで通訳してください。</p> <p>(通訳は、適切な位置へ移動する。)</p>	<ul style="list-style-type: none">・日本語で進行。・医師側に対して的確に受け答えできたか。・医師側に対して、通訳の位置の重要性を説明できたか。・通訳の位置を適切な場所に移せたか。	

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

3 メモ・辞書携行トレーニング・シナリオ		
<p>通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること 辞書や「よく使われる用語集」の活用習慣を身につけること メモ用紙の活用習慣を身につけること</p>		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。患者が、前の週に行った血液検査の結果について、医師の説明を聞く。)</p> <p>医師：今日は先週行った血液検査の結果を説明します。まず、血球数の検査では、赤血球・白血球ともに異常がなく、血小板も正常でした。白血球のタイプを見る検査でも異常な白血球は出ていませんよ。</p> <p>患者：それはどういう意味があるのでしょうか。私にはよくわからないので、わかりやすく説明してください。</p> <p>医師：はい。そうですね。もう少しかみ砕いて説明をしましょう。血液の中には、赤血球という酸素を運ぶ細胞と、白血球というバイキンをやっつける細胞があることはご存知ですね。</p> <p>患者：はい。学校で習った覚えがあります。あまりしっかりと覚えていませんが。</p> <p>医師：私の説明で少しずつ思い出していただければ結構ですよ。分からないことがあれば質問してください。赤血球が正常ということは、貧血がないということです。つまり血液の量が不足していないということです。白血球が正常ということは、体の中に重い感染症がないという意味です。</p> <p>患者：先ほどいわれた血小板というものは何でしょうか。</p> <p>医師：血小板は、出血したときに血液をとめる働きをする血液の要素です。したがって血小板が正常ということは、血液を止める材料も十分な数があるという意味ですね。</p> <p>患者：白血球のタイプが正常といわれましたが、これはどんな意味があるのですか？</p> <p>医師：白血球に高度に変形した異常な細胞が出る病気には、白血病があります。白血病は血液の癌ですから放置しておくとなにかかわる深刻な病気です。また、寄生虫がいるときやひどいアレルギーがあるときには好酸球というタイプの白血球が異常に増えることが多いです。あなたの白血球は正常ですのでこうした病気がある可能性はほとんどありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書を要所所で使えるか。 ・白血球・赤血球・血小板といったことばを落とさないようにメモをとっているか。 ・専門用語や聞き慣れない言葉が出たときに、必要に応じて辞書を引いたり、医師に意味の確認をしたりできるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結果 ・赤血球 ・白血球 ・血小板 ・酸素 ・細胞 ・貧血 ・感染症 ・白血病 ・癌

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

4 正確通訳トレーニング・シナリオ

正確な通訳のための基本事項の理解

逐語訳 (正確に一語一句、省略せずに訳すこと、つじつまの合った話に組み立てないこと) を心がけること

主語を一人称とすること

主観を交えない、自分の意見を付け加えないこと

分からない専門用語を勝手に解釈せず、話者に易しく言い換えてもらうこと

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。初診で発熱、頭痛、だるさのある患者の訴えを聞く。)</p> <p>医師：どうされましたか。 患者：おとといから熱が出て、気分がすごく悪いのです。 医師：熱はどのくらい出ましたか。 患者：高いと思います。寒気もします。体がとても熱くてだるい感じがして、ずっと寝ていたんですが朝起きたら、びっしょり汗をかいていました。 医師：では、体温を測ってみましょう。他には症状はありませんか。咳とか喉の痛みとか、鼻水とか。それから関節痛とか頭痛はどうでしょう。 患者：喉がとても痛いです。咳も少々、痰がからみます。鼻水はきのうまでは出ていましたが、今朝はあまりありません。えーと、それから何でしたっけ・・・。ああ、関節はあまり痛くありませんが、頭痛があります。 医師：では、診察させてください。</p>	<p>・逐語訳を心がけ、正確に通訳できたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・熱 ・気分が悪い ・寒気 ・だるい ・汗 ・体温 ・咳 ・喉 ・鼻水 ・関節痛 ・頭痛 ・痰

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

5 会話整理トレーニング・シナリオ		
<p>会話整理の基本を身につけること 止まらない話の切り方、間の取り方などについて学ぶ。</p>		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科で不安を訴える)</p> <p>患者：先生、私は数日前から頭が痛くてそれはそれは気分が悪いのです。以前はこんなことはなかったのですが昨日の午後などは痛くて痛くて、もうとても我慢ができず、仕事を休んで家に帰って寝ていました。痛みが始まるともう頭に血が昇って来るような感じがして、どきどきとして来るのでそれはそれは辛いです。1週間前もとても痛かったので、恐くなって家にかえって寝ようと思ったんです。でもわたしの会社の社長さんは、とても厳しい人で、わたしを休ませてくれないんです。わたしがどんなに彼のことでストレスを感じているか解りますか。(涙ぐむ)頭が痛いのは全然治らないし、このままではわたしは会社を首になってしまいます。社長は私が休んでばかりで仕事をしないって怒るんです。でも私は本当に頭が痛いんです。嘘ではありません。どうしてだれも解ってくれないんでしょうか、私がこんなに苦しんでいるというのに・・・</p> <p>(患者役は、話を止められなければ、延々と話を続ける。)</p>	<p>・会話を途中で適当に切り、リズム感のある通訳ができたか。</p> <p>・患者役は、このセリフは、通訳役が止めようとしても、止めないで、一気に言うようにする。通訳役が何回も止めようとしたら、やっと「しかたがない」というかんじで、止めてよい。</p> <p>・医師役は、通訳役が途中で話を切らなければ、介入をせずに見守る。</p>	<p>・ストレス</p>
<p>講師：特に不安の強い患者には、このような『なだれ』現象がみられることがあります。だいたい、お医者さんが話を止めるように指示をだしてくれますが、そうしてくれないこともあります。そのような場面にあっても、落ち着いて、次のように対処してください。それは、一度、患者に話したいだけ話をさせます。患者が自分で話を止めるまで、待ちます。そして、お医者さんに、『話が長すぎて訳せませんので、ひとつずつ、聞いて下さい』とお願いして下さい。</p>		

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

6 会話語調合わせトレーニング・シナリオ		
会話の語調、格調合わせ 話者の話し言葉が持つ雰囲気、語調レベルなどを通訳に反映させる。		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(心療内科診察室での通訳場面。「妻の様子がおかしいので医師に診てもらいたいから通訳を」との依頼を受け、患者の近所の診療所で診察を受ける場面。患者は夫に連れて来られている。)</p> <p>医師：奥さん。どこか、気分の悪いところがありますか。 妻：私はどこも悪いところなんか有りません。おかしいのはうちの主人なんです。私の悪口ばかり言って、うそばかりつくのです。 医師：ご主人のことはとりあえず後にして、あなたのことを教えて下さい。食事や睡眠は充分とれていますか。 妻：もちろん何も問題ないです。 医師：昨夜は何時に眠りましたか。 妻：3時、4時、いえ朝まで眠りませんでしたよ。だってちょっと寝ようとするとかの女が私の悪口を言うのですから。まったくいい加減にして欲しいですよ。 医師：あの女というのは誰ですか。 妻：決まっているじゃないですか。夫の愛人です。いつだって私の耳元で私の悪口を言うんです。 医師：その人はそばに住んでいるのですか？ 妻：とんでもない。あんなやつそばにいるなんて。姿かたちは見えないけれど声だけが聞こえてくるんです。見えないくせに、私に「死ね、死ね」って言うんですよ。夫と一緒になって私を殺す気なんですよ。 医師：あなたは、その声を出している人と会ったことはあるのですか。 妻：ありません。私がそばにいくと見えなくなるんです、消えちゃうんです。でもこの女の声ったらしくくて仕方がないんです。夫はこの女にコントロールされているんです。夫の話は信じてはだめです。</p>	<p>・話者の話し言葉の持つ雰囲気が理解できたか。</p> <p>・語調レベルを合わせられたか。</p>	<p>・心療内科</p> <p>・食事</p> <p>・睡眠</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

7 よく交わされる会話トレーニング・シナリオ		
<p>診療場面でよく交わされる会話の学習</p> <p>いつから、どこが(何が)、どのくらい、どうなったか、ということを書いてスムーズに通訳できること。</p>		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(小児科診察室で乳幼児が患者の場合の通訳トレーニング。この場面では、母親が9ヶ月の乳児を連れて受診)</p> <p>医師: どうされましたか?</p> <p>母: この子は昨日のお昼から熱が出て、ミルクも飲みたがらないし、下痢もしているのです。</p> <p>医師: 熱はどのくらいですか? 食べたものはもどしていますか?</p> <p>母: 熱は38.5Cなんです。食べたものは、一度だけもどしています。</p> <p>医師: そうですか。ちょっと見てみましょうね。喉の方は大丈夫ですが、右の耳の方はちょっと腫んでいますね。中耳炎とちょっとした風邪ですね。心配はいりませんよ。下痢に粉薬と解熱剤の坐薬とそして炎症に抗生物質を出しておきますから。粉薬と抗生物質は食後にあげてください。熱が出たときには坐薬を入れてください。分かりましたか?</p> <p>母: はい、先生。でも、夜はあまり寝ないし、そしてご飯もあまり食べないのですが、先生・・・心配です。</p> <p>医師: 心配ないですよ。風邪が良くなればまた良く寝て食べられるようになりますから。</p> <p>母: 先生、血液検査をした方がいいのではないのでしょうか? もしかしら他にまだ炎症があるのかもしれない。先生、どうか検査をしてください。その方が私も安心ですし。</p> <p>医師: お母さん、ただの中耳炎と風邪ですよ。4~5日たてば良くなります。ちゃんとお薬をあげてください。</p> <p>母: 分かりました。それから通訳さんが一緒にいて下さるので、この際いろいろ聞いておきたいのですが。母国ではポリオ、BCGと三種混合の予防接種を受けたのですが、まだ何か受けなくてはいけないのでしょうか?</p> <p>医師: はい。はしかの予防接種と、3歳になったら日本脳炎の予防接種を受けて下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いつから ・何日間 ・どこが ・何が ・どのくらい・・・等を正確に通訳できたか。 ・メモを適切に取れているか。 ・今後の方針を正確に通訳できたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児 ・下痢 ・膿む ・中耳炎 ・風邪 ・粉薬 ・解熱剤 ・抗生物質 ・坐薬 ・炎症 ・ポリオ ・三種混合 ・予防接種 ・日本脳炎

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

8 よく交わされる会話トレーニング・シナリオ		
<p>診療場面でよく交わされる会話の学習 いつから、どこが(何が)、どのくらい、どうなったか、ということを書いてスムーズに通訳できること。</p>		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(産婦人科診察室での通訳場面。)</p> <p>医師：今日はどうされましたか。 患者：お腹が痛くて、生理でもないのに出血がダラダラ続いて困っています。 医師：お腹が痛いのはいつからで、どのあたりでしょうか。最終月経はいつから、何日間くらいでした。月経の時に血のかたまりは出ますか。 患者：お腹が痛いのは、2、3ヶ月前からです。はっきりとした生理のことは覚えていません。とにかく出血がずっと続き、お腹も出っ張ってきているような気がします。痛いのは、右だったり左だったり決まってません。血のかたまりがでることもあり癌ではないか心配です。 医師：おりものは気になりますか。 患者：黄色いおりものがたくさん出ることがあります。 医師：それでは、これから子宮ガン検診、超音波検査、クラミジア検査を内診台で受けてもらいます。</p>	<p>・診療場面でよく交わされる会話をスムーズに通訳できたか。 ・いつから ・何日間 ・どこが ・何が ・どのくらい・・・等を正確に通訳できたか。</p>	<p>・生理 ・出血 ・最終月経 ・血のかたまり ・おりもの ・子宮ガン検診 ・超音波検査 ・クラミジア検査 ・内診台</p>
<p>(検査が終わって。)</p> <p>医師：超音波検査では子宮・卵巣に異常はありませんでした。お腹の出っ張った感じは、便とガスが溜まっているからだと思います。腹痛はクラミジア感染が原因のこともあるので、おりものの検査はしておきました。不正出血が続いているのは、女性ホルモンのアンバランスによる可能性が考えられます。明日から自分で基礎体温もつけてもらいます。 患者：更年期障害ということはないのでしょうか。 医師：まだ30代ですから更年期の可能性は低いでしょう。ただ、基礎体温を測ってもらいホルモンの血液検査とあわせて卵巣の働きをチェックします。今日は、鎮痛剤を処方します。ホルモン治療などが必要かどうかは2週間後の診療で検査の結果をもとに相談しましょう。</p>	<p>・検査の結果や今後の方針を正確に通訳できたか。</p>	<p>・子宮 ・卵巣 ・不正出血 ・女性ホルモン ・アンバランス ・基礎体温 ・更年期障害 ・血液検査 ・鎮痛剤 ・処方</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

9 MSWとの会話トレーニング・シナリオ		
MSW (医療ソーシャルワーカー) との会話を通して、MSWの役割について、理解を深める。		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(病院の医療相談室での場面。患者は急病で入院となり場合によっては手術が必要な状態。今後の治療費の支払いに不安を感じた家族がMSWを尋ね、支払についての助言を受ける。)</p> <p>家族：今日、腹痛で救急で受診しましたが、そのまま入院になってしまいました。いくつかの検査をしなくてははいけなく、場合によっては、手術の必要性もあると言われました。治療はしてほしいのですが、入院費用が心配で相談に来ました。</p> <p>MSW：はい、わかりました。健康保険証はお持ちですか。</p> <p>家族：はい、持っています。これです。</p> <p>MSW：これは市の国民健康保険証ですから、自己負担は月毎の治療費の総額の3割負担です。また、別に食費として1日780円かかります。ですから1ヶ月入院すると780円×30日で23,400円は、治療費とは別にかかることになります。</p> <p>家族：そうすると、全部でいくらになりますか。</p> <p>MSW：治療内容によって変わってきますので、今ははっきりは申し上げられませんが、ただし、高額療養費制度というものがあり、一定額以上は2,3ヵ月後に払い戻されます。ただこれも、入院が長期化するといったん病院に支払わなければならない負担は大きくなります。そこで、あとから払い戻される分を役所関係から病院へ直接支払ってもらうというシステムがあります。高額療養費貸付制度といえます。</p> <p>家族：その制度を利用すると、いくら支払うことになりますか。</p> <p>MSW：一般的には、63,600円+ と食費です。ば治療費の総額によって変わってきますが、通常、約10万円前後になると思います。これでしたらいかがですか。</p> <p>家族：10万円であればなんとかなりそうです。</p>	<p>・高額療養費制度、高額療養費貸付制度等、専門用語が多く、患者や家族にとって理解するのが難しいことも予想される。必要に応じて、患者や家族が理解しているのが確認し、専門用語を易しく言い換えてもらう。</p> <p>・およそいくら支払えば済むのか、いつまでにいくら用意した方がいいか等、患者や家族が知りたいことをよく理解できるように、きちんと押さえる。先の見通しがもてるように配慮する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急 ・ 受診 ・ 入院費用 ・ 健康保険証 ・ 国民健康保険証 ・ 自己負担 ・ 治療費 ・ 3割負担

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

10 実践的トレーニング・シナリオ		
<p>次の事項に関する実践的なロールプレイを行い、これまでに学習したことを定着させる。</p> <p>正確な通訳 会話整理 医療用語 診療場面でよく交わされる会話</p>		
シ ナ リ オ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。検査結果を説明している。)</p> <p>医師：これがあなたのおなかのCTの写真です。この真ん中の下に見える白いところが脊椎。つまり背骨です。こちらの黒いところは胃の中です。ですからこちらが背骨のある後ろ側でこちらが胃のある前側です。左側にあるこの大きな臓器が肝臓。この両側の端に1つずつ写っている丸い部分が腎臓で、真ん中のやや後ろにある長細いものが脾臓です。ここまではすべて正常の形をしています。</p> <p>患者：ではどこが悪いのでしょうか。この激しい痛み是什么原因だったのでしょうか。教えてください。</p> <p>医師：はい、わかりました。これから本題です。ここにまんま黒い部分があることがわかりますね。これは胆嚢なのですが、通常のおおきさの3倍ほどに腫れ上がっています。</p> <p>患者：どうしてそんなことになったのでしょうか。</p> <p>医師：胆嚢の出口のところを見ると1cmほどの白い石のようなものが写っています。これは胆石です。胆石が出口のところに詰まってしまっています。これが昨日からの激しい痛みの原因であり、胆嚢が大きく腫れてしまった原因です。</p> <p>患者：どうしたら治るのでしょうか。</p> <p>医師：手術で胆嚢を摘出することが一番望ましいと考えます。</p> <p>患者：注射や点滴では治らないのでしょうか。</p> <p>医師：超音波の検査と血液検査の結果では、胆嚢の中に細菌が感染し胆嚢炎を起こしていることが明らかになりました。このまま放置しておくと、胆嚢炎が穿孔して細菌が腹腔内にばらまかれてしまい生命に危険な状態も起こりかねません。これを避けるためには手術で胆嚢を取り除くことが必要だと考えます。</p>	<p>・模擬CT写真を作成して活用する。</p> <p>・話が長くなるときは切る。</p> <p>・医療用語が特に多かったり話が複雑なときは、場合によっては、患者が理解しているのか確認する。</p> <p>・辞書を要所所で使えるか。</p> <p>・会話を整理しているか。</p> <p>・専門用語を易しい言葉に言い換えるよう依頼できているか。</p>	<p>・CTの写真</p> <p>・脊椎</p> <p>・背骨</p> <p>・胃</p> <p>・臓器</p> <p>・肝臓</p> <p>・腎臓</p> <p>・脾臓</p> <p>・胆嚢</p> <p>・胆石</p> <p>・腫れる</p> <p>・手術</p> <p>・摘出する</p> <p>・注射</p> <p>・点滴</p> <p>・腹腔</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

1 1 実践的トレーニング・シナリオ		
<p>次の事項に関する実践的なロールプレイを行い、これまでに学習したことを定着させる。</p> <p>正確な通訳 会話整理 医療用語 診療場面でよく交わされる会話</p>		
シ ナ リ オ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。患者は診察室に入るなり一方的に通訳に話したす。)</p> <p>患者：(通訳に向かって)ねえあなた。一体この国の病院はどうなっているんですか。どうして私のような重病人をこんなに待たせるんですか。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：通訳さん、この方は何を言っているのですか。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：大変お待たせして申し訳ありませんでした。しかし、あなたの病気の原因をはっきりさせるために、どうしても通訳の人に入って頂く必要があったのです。どうかご理解ください。</p> <p>それから、先程血圧や脈拍を調べさせていただき、生命に危険が差し迫った状態ではないことを確認していますから、どうか落ち着いてください。</p> <p>それでは、一体何が起きたのか教えていただけますか。</p> <p>患者：(やはり通訳に向けて話し始める。)昨日食べちゃったんです。ほら、あれ。なんていいましたっけ。生の魚が米に乗っているやつ。ああ、そうそう、寿司。私は、生の魚なんて食べたいと思わなかったんだけど、友達が食べるって言うから食べたんです。そしたら血を吐いちゃったんです。(ひたすら通訳に同意を求めながら話し続けようとする)</p> <p>医師：あの通訳さん。何か起きているのかわからないのですが、教えていただけますか。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：昨夜寿司を食べた後で嘔吐してしまい、吐物の中に血が混じっていたということですね。血液はどんな色でしたか。真っ赤ですか。褐色ですか。黒い血の固まりは混じっていませんでしたか。</p> <p>患者：それが真っ赤なんですよ。私のお腹の中で大変なことが起きているに違いないわ。</p> <p>医師：最初に吐いたときから血が混じっていましたが、1度目に吐いたときは血が混じっていなかったのに、2回3回と吐いているうちにだんだん血が混じってきたのではないのでしょうか。</p>	<p>・ここで通訳が落ち着いた対応が出来るかもみる。</p> <p>・話が長くなるときは切るようにする。</p> <p>・通訳は「医師に向かって話してください。それを通訳します」ということを患者に説明する。</p>	<p>・</p> <p>・血圧</p> <p>・脈拍</p> <p>・嘔吐</p> <p>・真っ赤</p> <p>・褐色</p>

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>患者：うーん。よく覚えてないけど。そんな気もしてきたわ。うん、確かに最初に吐いたときは血は混じっていませんでした。食べ物が出てきたわ。私の国のチームが優勝したので、大騒ぎをして、お酒もだいぶ飲んだんです。それから寿司を食べていたら、胸がムカムカして吐いてしまったんです。生の魚が胃の中にあると思うと気持ち悪くて、喉に指を突っ込んで何度も吐いたの。そしたら、真っ赤な血が出てきたんですよ。寿司を食べたから胃潰瘍になったんじゃないのかしら。それできっとひどい出血をしているのだと思うわ。</p> <p>医師：なるほど、何か起きたかよくわかりました。それからどうして心配されているかもよくわかりました。今のお話から考えると、どうやらマロリーワイス症候群が最も考えられます。</p> <p>患者：一体それは何ですか。危険なんですか。手術しなければいけないのですか。</p> <p>医師：これは激しく嘔吐を繰り返したときに、食道と胃の継ぎ目のところが切れてしまって出血をするものです。多くの場合は、手術をしなくても保存的な治療で治すことができます。</p> <p>患者：食道が切れているなんて大変なことじゃないですか。私とっても怖いわ。どうしましょう。</p> <p>医師：落ち着いてください。この病気の場合は、通常傷は小さいので大きな出血になることは少ないです。これから吐き気止めと水分の入った点滴をして消化器を休めてあげましょう。それから、出血が危険な量であるのか知るために、血液検査をしましょう。出血が少なければ慌てることはありません。</p> <p>患者：本当に危険ではないのでしょうか。</p> <p>医師：明日の朝、落ち着いてから胃カメラの検査で胃と食道をよく調べてみましょう。それで全てがはっきりします。吐き気をコントロールすればおそらくもう出血はないと思いますが、万一また出血した場合でもすぐに適切な検査と治療ができるように用意しておきますからどうか安心してください。</p> <p>患者：わかりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・患者がとりとめもなく話しているように感じて、通訳の判断で適当に省略したり、整理したりして訳すことがないように、あくまで正確に訳す。 ・マロリーワイス症候群とは・・・ 食道と胃の境界部の噴門粘膜に裂けたような傷ができる病気。 ・辞書を要所所で使えるか。 ・会話を整理しているか。 ・専門用語を易しい言葉に言い換えるよう依頼できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃潰瘍 ・マロリーワイス症候群 ・吐き気止め ・消化器 ・胃カメラの検査 ・コントロール

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

1 2 通訳に徹するトレーニング・シナリオ		
医師の対応に巻き込まれないための実践的なトレーニング		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(産科診察室での通訳場面。医師は、帝王切開のために患者側が準備しないとイケないことを、通訳に依頼している。医師は通訳と会話しようとしている。)</p> <p>医師：妊娠中毒症が改善しないので、帝王切開がやはり必要です。準備を整えて明日にでも入院していただきましょう。</p> <p>患者：夫が出張中ですし、上の子どものこともあるので急に入院といわれても困ってしまいます。</p> <p>医師：すでに子宮口がかなり開いていますし、高齢出産であることを考えると一日も早く入院していただかないと母子ともに危険な状態になりかねません。</p> <p>患者：お金はどのくらいかかるのでしょうか。</p> <p>医師：帝王切開の場合、おおむね50~60万くらいでしょう。30万円の前払いになっているので大変ですね。</p> <p>通訳さん、いろいろご事情もおありなようなので、手術承諾書のことやお金のことなど、通訳さんの方からご主人にお話ししておいてください。</p> <p>患者：留守中の子どもの面倒のことも心配なんです。</p> <p>医師：通訳さん、しばらく世話をしてくれそうな人探してもらえないかしら……。どなたか紹介してあげてください。</p> <p>それから、通訳さん、患者さんが支度している間に、事務室に行って書類をもらって、産科診察受付まで戻ってきてください。</p> <p>明日は、10時までに入院受付を済ませてから、患者さんを産科診療受付まで連れてきてください。</p>	<p>・医師が通訳の役割を誤解している。あくまで通訳として派遣されたことをはっきり主張する。場合によってはMSWを通すこと等を伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中毒症 ・改善 ・帝王切開 ・子宮口 ・高齢出産 ・危険な状態 ・前払い ・手術承諾書 ・事務室 ・書類

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

13 通訳に徹するトレーニング・シナリオ		
患者の批判に同調しないための実践的なトレーニング		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(産婦人科診察室での通訳場面。これまでは、通訳を依頼しないで、検診を行っていた。)</p> <p>医師：定期的な妊婦検診のとき、話しておいたつもりだったのですが、ご理解いただけなかったようですね。だいぶ無理をされたようで、心配なことがいくつかでできました。前にも少し言いましたが、やはり、血圧が高く、尿検査で尿蛋白も出ています。体重も、20kg以上増えているので妊娠中毒症です。まずは早めに入院して、安静にして、状況が改善しなければ帝王切開も必要になるでしょう。</p> <p>患者：先生、そんなこと初めて聞きました。急に入院が必要になるのはおかしいんじゃないですか。上の子どもの出産は3回とも大丈夫でした。先生からは、前もって何のアドバイスもなかったから今までと同じように過ごしていました。早く言っていただければ、気をつけたのに……。まずは薬でなんとかできませんか。</p> <p>医師：いえ、前からきちんと言っていましたよ。今回は高齢出産になるのですから、そもそもハイリスクな妊婦なんです。そのくらいは当然わかっていましたよね。自然分娩は急変した時に母子とも危険な状態になりますよ。1週間入院して安静にしていなるとね。</p> <p>患者：急に妊娠中毒症で入院なんて変ですよ。お金だってたくさんかかることだし。</p> <p>医師：入院しないと出血や破水の危険が免れませんからね。それに、たぶん、前にお話したときは、日本語がよくわからなかったから、適当に「わかりました」って言っていたんじゃないですか？通訳さん、入院を説得してくださいよ。</p> <p>通訳：（参加者が受け答えを考える。）</p> <p>患者：お腹も痛くないし、食欲だってあります。立ち仕事をやっても平気でした。検査の結果がおかしいんじゃないですか。これまで妊娠した時と比べても変わった様子はありません。先生はまだ若いから心配しすぎているんじゃないですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どうみても医師側が悪いというシナリオを提示して、通訳としていかに対応すべきか学ぶ。 ・参加者には、予め「外国人医療に消極的な医師」という設定を話しておく。 ・患者と一緒に医師側を責め立てているような印象を受けないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的 ・妊婦検診 ・無理 ・血圧 ・尿検査 ・尿蛋白 ・安静 ・アドバイス ・ハイリスク ・自然分娩 ・出血 ・破水

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

14 通訳に徹するトレーニング・シナリオ		
病気の内容や重度を知っていても自分からコメントは避けるための実践的なトレーニング		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。)</p> <p>患者：2日前から胸が重苦しくて、特に夜になるとひどくて喉のところでヒューヒュー音がするようになります。</p> <p>医師：どれどれ診察してみましょう。</p> <p>患者：はい、お願いします。</p> <p>医師：吸気時に雑音が聞かれますが軽度です。しかし呼気時にはピーピーという雑音がかなりはっきり聞こえます。この音は、喘息を起こしているときにみられる音です。</p> <p>患者：そうですか、喘息だったんですね。私は父親が心筋梗塞で死亡していますので、心臓が悪いのではないかと心配でした。苦しい原因は心臓病ではなかったのですね。</p> <p>患者：(通訳に向かって)あなた喘息ってどういう病気でしたっけ。よく聞く名前だけど、本当のところ私よくわからないの。普通どんな治療をするんですか。あなた簡単におしえてくださらない。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>医師：うーん。治療についてはまだなんとも申し上げられませんね(困った様子で)。まずはレントゲン写真と心電図をとってみましょう。</p> <p>患者：まあ、教えてくださらないの?!この先生若くてよくわからないんじゃないかしら。あれだけ胸の診察をしたのに、まだ治療を決められないなんて。それに、どうしてレントゲンをとらなければならないのかしら。ましてや心電図まで…。本当に必要なのかしら(意見を求める)。</p> <p>通訳：(参加者が受け答えを考える。)</p> <p>患者：あなた他にも喘息の患者さんの通訳したことあるのかしら。喘息ってみんなこうなのかしら。あなたから見て、私って重いほうなの?</p> <p>(ここで通訳が、医師に「重いほうなのでしょうか」と聞いた場合は、医師は以下のように答える。もし通訳が聞かずに自分で意見を言った場合は、以下の医師の言葉は飛ばす。)</p> <p>医師：それもレントゲンをとらないとわかりませんね。まずはレントゲンをとりましょう。</p>	<p>・参加者に「危ない病気」という情報を与え、医師がその説明をしないことを疑問に思うようにシナリオを設定する。</p> <p>・自分から主観の入ったコメントは避ける。</p>	<p>・雑音</p> <p>・喘息</p> <p>・レントゲン写真</p> <p>・心電図</p>

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>患者：私あまりお金がないから入院は困るの。それからレントゲンや心電図もお金がかかるでしょう。とりたくないの。あなた何とか先生に言ってくださらない。</p> <p>通訳：（参加者が受け答えを考える。）</p> <p>医師：お気持ちはわかりますが、この検査は必要なのです。ご理解ください。今ポケットベルで呼び出されてしまったので失礼します。レントゲンが出来上がったら戻ってきますから、待っててください。息苦しさが増えたり、胸が痛いときは看護師さんに教えてくださいね。（医師中座する）</p> <p>患者：確か私の友達の娘も喘息だったわ。喘息って子どもに多い病気よね。どうして私が喘息になったのかしら。</p> <p>（またも通訳に意見を求めるが、医師はいないので通訳は答えに窮する。）</p> <p>（しばらくして、医師がレントゲンと心電図の結果を持って現れる。）</p> <p>医師：わかりました。これであなたの喘息の原因がわかりました。心電図の結果、心筋梗塞を起こした跡があります。そしてレントゲンで心臓がひどく肥大していることがわかります。このことから考えると、心筋梗塞で心臓の力が弱まり、心臓が肥大したために息が苦しくなっているんです。一見喘息のような症状が出ていますが、実は肺や気管の病気ではなくて、心臓病だったんです。このように心臓が悪くて、喘息のような音が出ている状態を心臓喘息といいます。</p> <p>患者：えー。やっぱり私は心臓の病気だったんですか？さっきは喘息だって言ったじゃないですか。</p> <p>医師：私は喘息の音がするといいましたが、気管支喘息だとは言っていません。心臓喘息の可能性があったので、詳しい説明をする前に検査を急いだのです。</p>	<p>・話が長くなるときは切る。</p>	<p>・気管</p> <p>・気管支</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

15 薬の説明トレーニング・シナリオ		
薬の説明について学ぶ実践的なトレーニング 薬剤師からの説明を正確に訳すこと 用法、用量を間違えないこと		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(薬局で薬剤師から薬の説明を受ける場面)</p> <p>薬剤師：さん、薬が出来ましたので、薬局の窓口へお越し下さい。</p> <p>薬剤師：さんですね?これから今日出た薬の説明をします。この白いカプセルは抗生物質で、ばい菌を殺す役目をします。毎食後30分の一つずつ服用して下さい。それからこの黄色い錠剤は鼻水を止める薬で、朝・夕の食後30分に1錠ずつ服用して下さい。この粉薬は咳を止める薬です。毎食後30分に1包ずつ服用して下さい。それからこれは胃薬です。薬で胃が荒れることがありますので必ず一緒に服用して下さい。それから、これは頓服薬です。頭痛がひどい時に1包服用して下さい。ただし、眠くなることがありますから、車の運転等は控えて下さい。もう一つ外用薬が出ています。「坐薬」はご存知ですか?</p> <p>患者：「坐薬」?聞いたことあるけど・・・。</p> <p>薬剤師：熱が高いときに肛門から挿入して下さい。</p> <p>患者：どの位の熱で使ったらいいのでしょうか?</p> <p>薬剤師：だいたい38.5度を目安にして下さい。熱が下がらない時は、5~6時間は必ず空けて使用して下さい。それから使用しないときは溶けないように冷蔵庫に保管しておいて下さい。</p> <p>患者：全部の薬を冷蔵庫に入れておくのですか?</p> <p>薬剤師：いいえ、坐薬だけです。他に何かわからないことはありますか?</p> <p>患者：いいえ、よくわかりました。ありがとうございました。</p> <p>薬剤師：お大事に。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正確に通訳できたか。 ・ メモはとっているか。 ・ 分からないときは説明を求めたか。 ・ 会話の整理は適切か。 ・ 用法、用量を間違えなかったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬局 ・ カプセル ・ 錠剤 ・ 1包 ・ 胃薬 ・ 胃が荒れる ・ 頓服薬 ・ 外用薬 ・ 坐薬 ・ 肛門 ・ 挿入 ・ 目安 ・ 保管

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

16 手術前対応のトレーニング・シナリオ		
手術の場合の適正通訳技術の習得のための実践的なトレーニング 手術前の説明場面での通訳トレーニング		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(手術前の説明を受ける場面)</p> <p>医師：腹部の所見が有意であり、またCRPが上昇しており急性虫垂炎が強く疑われます。</p> <p>患者：よく分かりません。どういうことなのでしょう。</p> <p>医師：右下腹部を押したり、急に離したりしたときのお腹の硬さや痛みの出方が急性虫垂炎のときの症状にふさわしいという意味です。</p> <p>患者：これから私はどうなるのでしょうか。どんな治療が必要なのでしょう。</p> <p>医師：既に発症からだいぶ時間が経っており、局所の炎症所見が強いことから、このまま放置すると穿孔を起こす危険があります。</p> <p>患者：穿孔？それはどういう意味ですか。(通訳が穿孔の意味を確認した場合は省略)</p> <p>医師：穴が開いて、便など腸の内容物が外にもれ出すことを穿孔といいます。</p> <p>医師：虫垂炎はひどくなると炎症で腸の壁に穴があき、内部の膿が腹腔内に漏れ出し、腹膜炎を起こします。この状態を起こすと生命に危険が高くなりますし、手術がうまくいっても長期間ベッドで過ごさなければならなくなります。こうした危険を回避するためには「今」(強い口調で)手術をすることが必要です。</p> <p>患者：ああ大変なことになってしまった。正直に言うと、手術はとても不安です。</p> <p>医師：大丈夫ですよ。手術は腰からの脊髄麻酔で行います。目は覚めた状態で行います。</p> <p>患者：え、全身麻酔はしないのですか。私は怖がりだからそのほうがよくありませんか。</p> <p>医師：脊髄麻酔と違って、全身麻酔は薬で深く眠った状態にするために、偶発的な合併症が起きる可能性があります。たとえば、喘息を持った人は、喘息発作を起こしたり、高齢の人は肺炎を併発することがあります。まれですが、不整脈、心筋梗塞、脳梗塞も報告されています。脊髄麻酔は、そういった危険が明らかに少ないのです。</p>	<p>・CRPとは・・・ C反応性たんぱく質。体の中で、炎症や組織の崩壊があると、陽性に出る反応。病気が治癒すれば陰性になる。</p> <p>・専門用語が特に多かったり話が複雑なときは、場合によっては、患者が理解しているのか確認する。</p> <p>・リスクや短所については慎重に話す。</p> <p>・麻酔についての説明の場合、特に正確に訳すことを心がける。例えば、「さめる」という言葉は「目が覚める」ことを意味しているのか、「麻酔が完全にさめる」ことを意味しているのか、医師の意図を確認することも場合によっては必要。</p>	<p>・急性虫垂炎</p> <p>・下腹部</p> <p>・発症</p> <p>・炎症</p> <p>・腹膜炎</p> <p>・脊髄麻酔</p> <p>・全身麻酔</p> <p>・合併症</p> <p>・不整脈</p> <p>・心筋梗塞</p> <p>・脳梗塞</p>

シ ナ リ オ	指 導 ポ イ ン ト	覚 え たい 用 語
<p>そういう理由で、通常虫垂炎の手術は脊髄麻酔で行っています。へそから下は全く痛みを感じませんから大丈夫ですよ。</p> <p>患者：そうですか。わかりました。どのくらい時間がかかるのでしょうか。</p> <p>医師：手術自体は30分から1時間ほどで終わりますが、万一既に虫垂が穿孔していて腹膜炎を起こしていた場合は、全身麻酔を併用することもあります。</p> <p>患者：破れてないといいですね。わかりました、手術をお願いします。</p> <p>医師：それではこの同意書にサインをしてください。今私が説明した内容が書いてあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話が長くなるときは切る。 ・手術に際し、起こりうる状況についての説明を正確に行う。 ・同意書の意味を患者がよく理解した上でサインできるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・同意書

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

17 手術後対応のトレーニング・シナリオ		
手術の場合の適正通訳技術の習得のための実践的なトレーニング 手術後の説明場面での通訳トレーニング		
シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(手術後の説明を受ける場面)</p> <p>医師：手術は特別な障害もなく無事終わりました。術中に炎症を起こしている部分を切除しましたが、虫垂の先端はしょう膜側まで炎症が波及しており、もう少しで穿孔しそうな状態でした。しかし、腹膜炎を起こしてはいませんでしたので、脊髄麻酔だけで終わることができたわけです。</p> <p>患者：しょう膜ってなんですか。</p> <p>医師：腸の外側の膜です。(余裕があれば絵を書いて説明)</p> <p>患者：ぎりぎりだったんですね。どおりで痛みが激しかったわけだ。なんかまだおなか張っているような感じがしていますが・・・。</p> <p>医師：麻酔の影響で腸も動きが止まっています。腸の動きが正常になったらおかゆから開始します。1～2日で開始できると思います。</p> <p>患者：自分のお腹ではないような感じで変な感じです。いつになったら立てるのですか。</p> <p>医師：明日の朝まではベッドの上に横になって頭を上げないで過ごしましょう。今日歩行するとしばらく頑固な頭痛に悩まされることが多いからです。明日からは普通に歩行可能です。</p> <p>患者：そんなに早く歩けるのですか。手術が終わったら子どもたちのことが心配になってきました。いつ退院できるのでしょうか。</p> <p>医師：通常は7日目に抜糸をしてから退院ですが、調子の方は4～5日目に退院をして外来で抜糸も可能です。急性虫垂炎の術後経過としては、通常一週間で、すっかり元気になり、日常生活に戻れます。ただ、一応、術後の合併症についてご説明しておきます。多く見られるのは、皮膚の傷の治りが遅れることです。虫垂の炎症が手術中に皮膚の傷に及んでしまい、膿んでしまうと起こります。その場合、通常通り1週間で退院できますが、傷の消毒のために外来に10日くらい通わないといけないでしょう。また、脊髄麻酔の後すぐ歩いた人は、しばらく頭痛に悩ま</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何の ・ どういう状態が ・ どんな処置により ・ どうなったか、に気をつけて正確に訳す。 ・ 今の状態 ・ 今後の方針 ・ 病状回復の見込み等を正確に訳す。 ・ 患者の術後の様子も、正確に医師に伝える。 ・ どういう状態だとどうなる可能性があるのか、正確に訳す。 ・ 話が長くなるときは切る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 切除 ・ おかゆ ・ 抜糸 ・ 退院 ・ 外来

シ ナ リ オ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>されることがあります。まれに起こる合併症として、虫垂を取った後の大腸縫合部がうまく閉鎖できないで生じる縫合不全があります。その場合、縫合が閉鎖するまで食事が出来ず、1～2ヶ月程度の入院が必要になりますが、この合併症は、めったにありません。</p> <p>できるだけ早く元気になれるよう私たちも気をつけて観察をしていきますから、何か心配なことや不安なことが出てきたら遠慮しないで言ってくださいね。</p> <p>患者：ありがとう。少し気持ちが楽になりました。</p>		

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

18 重病宣告トレーニング・シナリオ

重病宣告の場合の適正通訳技術の習得を学習目標とする実践的なトレーニング

シナリオ	指導ポイント	覚えたい用語
<p>(内科診察室での通訳場面。検査結果から末期がんの宣告が行われる。)</p> <p>医師：先程の注腸検査の結果を説明します。注腸検査では、大腸の横行結腸という部分に腫瘍があります。この腫瘍の形を見ると、表面がとてもでこぼこした潰瘍を形成しており、悪性腫瘍の所見です。昨日の検査の際にBIOPSYの検査をしましたが、おそらく腺癌ADENOCARCINOMAというタイプの癌でしょう。</p> <p>また、腫瘍は比較的大きく成長しており進行がんです。このまま放置しておくと、腸が細くなって詰まってしまう可能性があります。したがって本日からお食事を止めて点滴を始めましょう。</p> <p>患者：（絶句して何も言えない）</p> <p>医師：もうひとつ大事なことがあります。これは、今朝念のために取らせて頂いた肺のレントゲン写真です。両方の肺に小さな腫瘍が沢山できています。このような淡い小さな腫瘍が多発する所見は、通常悪性腫瘍の転移を疑うのです。このことから貴方の大腸癌は既に肺に転移している可能性が高いと思います。</p> <p>患者：（声が震えている。）それはどういうことなのでしょう？</p> <p>医師：現代の医学では、どのようなことをしてもこの癌を完全に除去することはもう出来ないということです。残念ながら、大腸癌には化学療法はほとんど効果が有りません。また、ここまで転移してしまうと手術することも出来ないのです。</p> <p>患者：・・・治る可能性はないのでしょうか？</p> <p>医師：残念ながら現代の医学ではこれを治すことは出来ません。</p> <p>患者：私はあとどれくらい生きられるのでしょうか？</p> <p>医師：癌の進行は人によって様々であり、今の段階でどのくらいという予測を正確にすることは出来ません。しかし、一般的にはこの段階に進んだ方であれば、数ヶ月の命と考える必要があります。</p>	<p>・模擬レントゲン写真教材を使用する。</p> <p>・BIOPSYとは・・・生検。病変部の細胞を顕微鏡で診断するために、体内より採取すること</p> <p>・医師も言葉を選んで慎重に話しているため、その意図をよく理解して正確に訳す。</p> <p>・言葉のニュアンスの違いで患者や家族が受ける印象が異なるので、慎重に訳す必要がある。</p>	<p>・注腸検査</p> <p>・大腸</p> <p>・横行結腸</p> <p>・腫瘍</p> <p>・悪性腫瘍</p> <p>・腺癌</p> <p>・肺</p> <p>・転移</p> <p>・大腸癌</p> <p>・化学療法</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

19 正確通訳トレーニング・シナリオ	
<p>正確な通訳のための基本事項の理解</p> <p>逐語訳（正確に一語一句、省略せずに訳すこと、つじつまの合った話に組み立てないこと）を心がけること</p> <p>主語を一人称とすること</p> <p>主観を交えない、自分の意見を付け加えないこと</p> <p>分からない専門用語を勝手に解釈せず、話者に易しく言い換えてもらうこと</p>	
シ ナ リ オ	指 導 ポ イ ン ト
<p>医師：これは先日とったMRIの検査結果です。ここが第3腰椎で、これが第4腰椎です。2つの骨に挟まれている部分が椎間板ですが、これが正常な位置よりも後ろに飛び出しています。これが椎間板ヘルニアの状態です。</p> <p>患者：そのことと、私の足がしびれていることと関係があるのでしょうか。</p> <p>医師：後ろ側に飛び出した椎間板が右足につながる神経を圧迫しています。この圧迫が原因であなたの足にしびれが生じているのだと思います。</p> <p>患者：しびれは良くなるのでしょうか。</p> <p>医師：症状の原因が機械的な圧迫ですので、多くの場合はこの圧迫を取ってあげることで症状が良くなります。</p> <p>患者：どんな方法があるのでしょうか。</p> <p>医師：まず最初にお勧めすることは、腰を引っ張る理学療法を行って神経の圧迫を減らすよう試みることです。これが無効で症状が強く続く場合には手術を検討します。手術によって多くの場合は良くなりますが、症状の変化は人それぞれであり、まれに手術をしても症状が良くならなかったり、かえって悪くなると感じる人もいます。ですから最初は理学療法で良くなるかどうか試してみることを勧めます。</p>	<p>・医師の話がよく理解できないときに、勝手に解釈せず、話者に易しく言い換えてもらうこと</p> <p>・主語を一人称とすること</p> <p>・逐語訳を心がける。</p> <p>・自分の意見を付け加えないこと</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

20 よく交わされる会話トレーニング・シナリオ

診療場面でよく交わされる会話の学習
いつから、どこが(何が)、どのくらい、どうなったか、ということを書いてスムーズに通訳できること。

シナリオ	指導ポイント
<p>(整形外科診察室での通訳場面。患者はここ半年程前から、右腕があがりにくいいため、受診する。)</p> <p>医師：Aさんですね。今日は、どうされましたか。 患者：ここ半年程前から、右腕があがりにくいのです。腕を上げようとするとう肩が痛みます。重たいものが持てないのです。上げようとするとう肩が痛みます。 医師：診察しますね。一度、自分で腕をあげてみてください。どこまであがりますか。</p> <p>(患者、右肩が水平以上にあがらない)</p> <p>医師：そこまでですか。肩を触りますよ。 (右腕を診察する。医師が、軽く持ち上げてみる)</p> <p>患者：痛いです。 医師：何か重たいものを持つ仕事など、何かされてますか。 患者：去年まで、工場でバルブが詰まった箱を運ぶなど、重作業についていました。 医師：そうですか。では、レントゲンをとってもらいましょうか。こちらで検査室にカルテを回しますので、レントゲン室に行ってお写真をとってもらってください。その後、こちらに帰ってきて下さい。名前が呼ばれるのを待っていて下さい。また、診察します。 通訳：レントゲン室に行きましょうか。</p> <p>(レントゲン写真を撮り終えて再び診察室で)</p> <p>医師：(写真を見て)骨に異常はありませんね。肩の筋肉の使い過ぎですね。リハビリに通ってもらおうのが良いと思いますよ。週に2回、リハビリに通って下さい。右肩に電気治療と、牽引をしましょう。あと、シップを出しておきます。次回は、来週の水曜日に受診して下さい。 患者：どれくらい通わないといけませんか。 医師：そうですね。1ヶ月ほど見てもらったほうがいいですね。 患者：わかりました。来週の水曜日に受診します。</p>	<p>・いつから ・どこが ・どのくらい ・どのような症状 ということを正確に訳す。</p> <p>・どのような処置をするのかを正確に訳す。 ・今後の方針を正確に訳す。</p>

(ロールプレイ・シナリオ) - 医療

2 1 よく交わされる会話トレーニング・シナリオ

診療場面でよく交わされる会話の学習
いつから、どこが(何が)、どのくらい、どうなったか、ということを書いてスムーズに通訳できること。

シナリオ	指導ポイント
<p>(若い女性が足を引きずりながら、外科診察室に入って来る。すねにはハンカチを当てているが血がにじんでいるのが見える)</p> <p>医師：おや。怪我をされていますね。どのようにして怪我をされたのかを教えてくださいませんか。</p> <p>患者：先程までサッカーの試合を見にいらしたのですが、競技場を出る時に押されて転んでしまったのです。</p> <p>医師：傷口が開いて出血しているようですが何か硬い物に強くぶつけたのでしょうか？</p> <p>患者：はい。転んだ時に、階段の角に激しくぶつけてしまったのです。</p> <p>医師：そうですか。痛かったですか。それでは早速消毒をしながら傷の様子を見せて下さい。</p> <p>患者：はい、お願いします。痛いことよりも、ずいぶん血が出たので恐かったです。</p> <p>医師：傷口が大分開いてしまっているので、縫わなければなりません。局所麻酔をして、できるだけ痛みを少なくして縫いますので、暫く我慢をしていただけますか？10針位でしょう。</p> <p>患者：はい。がんばります。</p> <p>医師：それから、傷が感染を起さないように抗生物質を3日ほど飲んでいただきます。大丈夫、傷はきれいにつきますよ。</p>	<p>・ いつ ・ どこを ・ どのようにして怪我をしたのかを正確に訳す。</p> <p>・ どのような処置をするのかを正確に訳す。</p>

(お腹の CT 写真)

ロールプレイのシナリオ No.10 用



脊椎
胃
肝臓
腎臓
膵臓
胆嚢
胆石

(肺のレントゲン写真)
ロールプレイのシナリオ No.18 用



(椎間板ヘルニア)
ロールプレイのシナリオ No.19 用



(肩のレントゲン写真)

ロールプレイのシナリオ No.20 用

